学校だより第１号

稲浜通信

千葉市立稲浜中学校
千葉市美浜区稲毛海岸２－３－３
TEL ０４３－２４７－８５００
令和３年４月１３日発行

伝統を大切にしながらも新しい、時代に応じた学校へ

校長　川﨑　康範

令和３年度も引き続き校長を務めさせていただきます川崎です。稲浜中学校校長として着任以来校長４年目を迎えます。気持ちを新たにして学校運営に取り組みたいと考えています。また、今年度は稲浜中学校創立４０周年となります。今まで培って来た伝統を大切にしながらも新しい、時代に応じた学校になることができるように努力してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

４月７日（水）に第４０回入学式が挙行され新入生１１１名が入学しました。新入生の保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。今年の入学式は、暖かな日差しの中で早くも新緑の季節を迎え、木々の黄緑色の新芽が芽吹き、花壇には、チューリップとサクラソウが咲き誇り春満開の様子でした。まるで入学してくる新入生の門出を祝福してくれているようでした。

入学式の式辞でも話をいたしましたが、昨年一年間、生徒達は大変辛い思いをしながら学校生活を送りました。辛い思いをさせてしまったのは新型コロナウイルス感染拡大を防ぐためであり、仕方がないと納得するしかなかったのですが、今年度はその感染対策を考えて工夫をしていけば年間計画のほとんどが実施できるのではないかと考えています。入学式の翌日に行われた「対面式」は、事前に収録した動画配信の形で行いました。まだ見ぬ先輩たちの様子を見て少しは稲浜中学校の生活を理解し、先輩たちに親しみを感じたのではないでしょうか。また、先日ご案内を配布した「オープンスクール」は、昨年度は実施できませんでした。しかし、今年度は３密をできる限り避けて実施いたします。保護者の皆様にもお子様の学校生活を実際に見てもらう事で安心していただければと思います。３年生の修学旅行も学年の意向を尊重して２泊３日の修学旅行ができることを第一に考え京都・奈良方面から行き先を信州方面に変えました。１年生の校外学習、２年生の自然教室も予定通りに実施する予定です。さらに、合唱コンクールは、３月に行われた卒業式に卒業生代表生徒が読んだ答辞から、その存在と喪失感の大きさを実感させられました。そのため今年度は、生徒達の合唱を「青葉の森文化ホール」実現させてあげたいと考えています。合唱コンクールを実現させるためには、保護者の皆様には我慢していただいき無観客として生徒のみで行うことになるかもしれません。その時に備えて、今年度は合唱コンクールの DVD を作成して購入していただくように計画を立てました。部活動の大会もまだ保護者の皆様には応援に来ていただくことはできませんが、現在、各種目の春季大会は開催途中であり、市総合体育大会を含めた大会やコンクールも実施する計画となっています。

学習面では、全国的に GIGA スクール構想の流れが急激に進み、既に生徒一人に一台タブレットが割り当てられています。授業でうまく使いながら利用するとともに、万が一、感染予防のため休校になった場合でも学習が進めていけるように準備をしています。インタネットを使用して授業が進めることもできるため、昨年度まで購入してもらっていた各教科の資料集や進路学習の副読本等を削減し、各家庭の口座より引き落としをさせていただいている学校徴収金も合唱コンクールの DVD を購入していただいても昨年度とあまり変わらない金額に設定ですることがきました。

まだまだ、新型コロナウイルス感染拡大が収束したわけではなく、保護者の皆様にもお願いや我慢をしていただくことも多々あると思います。また、学年保護者会は、誌面開催となりますので資料を精読していただき、ご家庭でも生徒達が充実した中学校生活が実現できるように、ご理解とご協力をお願いいたします。